

## 第 8 章

### 労働委員会活性化に向けた取組

## 第8章 労働委員会活性化に向けた取組

近年、雇用形態の多様化による非正規雇用労働者の割合の増大や、労働者に長時間労働等の過酷な労働を強いるブラック企業の社会問題化等により、労働を取り巻く環境は大きく変化しており、その中で生じる労使紛争もより複雑化、多様化している。

また、労働者がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会の実現に向け、平成30年6月に働き方改革関連法が成立し、平成31年4月からは順次施行されるなど、労働を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした中で、労働委員会が労使紛争の未然防止や早期、円満な解決のためにその役割をより一層発揮できるよう、労働委員会活性化に向けた取組を行った。

### 1 広報・周知活動

- (1) 電話、来所等による労働相談の窓口を周知するため、労働相談専用のホームページやテレビ・ラジオ30秒スポット放送（県政広報枠により随時放送）等により広報した。

また、広報用のチラシを県内全ての市町村に配付し周知を図った。

- (2) 「労働困りごと相談会」を1月、7月、10月に実施するとともに、当該相談会の開催について以下のとおり広報した。

- ・地元新聞社を職員が訪問し、当該相談会を広報した。

[掲載実績]

| 新聞名          | 掲載年月日                   | 告知内容                     |
|--------------|-------------------------|--------------------------|
| 福島民報<br>福島民友 | R2. 1. 18<br>R2. 1. 20  | 令和元年度第2回労働困りごと相談会開催のお知らせ |
| 福島民報         | R2. 7. 1                | 令和2年度第1回労働困りごと相談会開催のお知らせ |
| 福島民報<br>福島民友 | R2. 10. 8<br>R2. 10. 14 | 令和2年度第2回労働困りごと相談会開催のお知らせ |

- ・市町村広報誌、各種情報誌等に当該相談会及び労働相談窓口の記事掲載を依頼した。

[掲載実績]

| 掲 載    | 告 知 内 容                      | 延べ掲載数     |
|--------|------------------------------|-----------|
| 市町村広報誌 | 労働困りごと相談会開催<br>及び労働相談窓口のお知らせ | 13市30町18村 |
| 各種情報誌  | 労働困りごと相談会開催<br>及び労働相談窓口のお知らせ | 7誌        |

- ・ふくしまFM放送局の「キビタンスマイル～ふくしまから チャレンジはじめよう。～」(1月17日、7月1日、10月2日のそれぞれ午後5時半から放送)に職員が出演して広報した。
- ・テレビ・ラジオ30秒スポット放送(県政広報枠により随時放送)やホームページにより広報した。
- ・関係機関(労働局、労働組合、経営者協会等)へ広報を依頼した。
- ・県が包括連携協定を締結しているスーパー等にポスターを掲示

| 告知内容                  | 店舗   |
|-----------------------|--|
| 令和元年度第2回<br>労働困りごと相談会 | ヨークベニマル(野田店)<br>イオン(県内8店舗)                     |
| 令和2年度第1回<br>労働困りごと相談会 | イトーヨーカドー(福島店、平店)<br>ヨークベニマル(浜田店)<br>イオン(県内8店舗) |
| 令和2年度第2回<br>労働困りごと相談会 | イトーヨーカドー(福島店、平店)<br>ヨークベニマル(浜田店、門田店)           |



[相談会広報用ポスター(7月開催)]

## 2 委員の資質向上に関する取組～研修会の開催～

委員の資質向上に資するため、総会の開催に合わせ研修会を実施し、講師(委員又は外部講師)による講演や諸会議の議題の検討を行った。

[講師による講演実績]

| 年月日        | 演 題                            | 講 師                               |
|------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| R2. 1. 28  | 大学におけるキャリア支援と地方創生              | 国立大学法人福島大学<br>副学長 伊藤 宏 氏          |
| R2. 2. 25  | 福島県経済の動向と今後の見通しについて            | 一般財団法人とうほう地域総合研究所<br>研究員 木村 正昭 氏  |
| R2. 3. 24  | ある単組と連合、産業別労働組合 JAM            | 坂路 芳知 委員<br>(労働者委員)               |
| R2. 7. 28  | 願わくば、労使紛争解決の一助になりたくて           | 穴澤 耕二 委員<br>(使用者委員)               |
| R2. 8. 25  | 夫婦・親子に関する法律問題について              | 平石 典生 委員<br>(公益委員)                |
| R2. 10. 27 | パワーハラスメント防止対策及び時間外労働の上限規制等について | 福島労働局 雇用環境・均等室<br>労働紛争調整官 加藤 政和 氏 |

## 3 労働紛争の未然防止に関する取組～ワークルール出前講座の実施～

就職前の大学生、高校生などを対象に、労使紛争の未然防止を図るため労働に関する基本的な知識(ワークルール)を講義するワークルール出前講座を実施した。

### (1) 開催実績

|   | 学 校 名      | 年月日       | 講 師                 | 受講者数 |
|---|------------|-----------|---------------------|------|
| 1 | 県立相馬農業高等学校 | R2. 1. 15 | 坂路 芳知 委員<br>(労働者委員) | 92名  |
| 2 | 県立須賀川高等学校  | R2. 1. 16 | 八巻 由美 委員<br>(労働者委員) | 83名  |
| 3 | 県立平商業高等学校  | R2. 1. 21 | 千歳 芳雄 委員<br>(使用者委員) | 71名  |
| 4 | 県立田村高等学校   | R2. 1. 23 | 駒田 晋一 委員<br>(公益委員)  | 70名  |
| 5 | 県立安達東高等学校  | R2. 1. 24 | 八巻 由美 委員<br>(労働者委員) | 50名  |
| 6 | 県立勿来工業高等学校 | R2. 1. 31 | 千歳 芳雄 委員<br>(使用者委員) | 200名 |

|    | 学 校 名                   | 年月日        | 講 師                  | 受講者数     |
|----|-------------------------|------------|----------------------|----------|
| 7  | 県立テクノアカデミー会津            | R2. 6. 3   | 穴澤 耕二 委員<br>(使用者委員)  | 25名      |
| 8  | 県立只見高等学校<br>(オンライン講座)   | R2. 10. 14 | 石山 純恵 委員<br>(使用者委員)  | 12名      |
| 9  | 県立梁川高等学校                | R2. 11. 6  | 駒田 晋一 委員<br>(公益委員)   | 33名      |
| 10 | 福島東稜高等学校                | R2. 11. 18 | 吉高神 明 委員<br>(公益委員)   | 123名     |
| 11 | 県立郡山萌世高等学校<br>(定時制、昼間主) | R2. 12. 2  | 坂路 芳知 委員<br>(労働者委員)  | 60名      |
| 12 | 県立郡山萌世高等学校<br>(定時制、夜間主) | R2. 12. 2  | 遠藤 和也 委員<br>(労働者委員)  | 23名      |
| 13 | 県立テクノアカデミー浜             | R2. 12. 4  | 大越 香代子 委員<br>(労働者委員) | 40名      |
|    |                         |            |                      | 計 882名受講 |

ワークルール出前講座の実施状況

|       | 高 校          | 専門学校      | 大 学       | その他      | 合 計          |
|-------|--------------|-----------|-----------|----------|--------------|
| 平成27年 | 7<br>1,196名  | 3<br>163名 | 3<br>89名  | 1<br>76名 | 14<br>1,524名 |
| 平成28年 | 7<br>876名    | 3<br>132名 | 3<br>283名 | 1<br>80名 | 14<br>1,371名 |
| 平成29年 | 12<br>1,472名 | 3<br>151名 | 4<br>392名 | 0<br>0名  | 19<br>2,015名 |
| 平成30年 | 14<br>1,375名 | 3<br>117名 | 2<br>58名  | 0<br>0名  | 19<br>1,550名 |
| 令和元年  | 13<br>779名   | 2<br>91名  | 2<br>123名 | 0<br>0名  | 17<br>993名   |
| 令和2年  | 11<br>817名   | 2<br>65名  | 0<br>0名   | 0<br>0名  | 13<br>882名   |

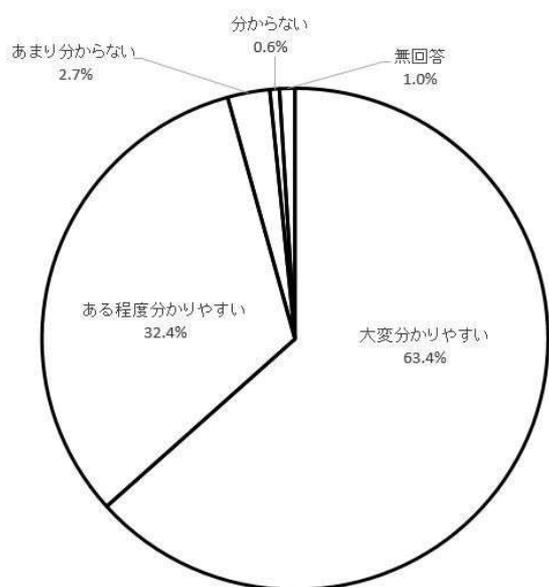
(注) 表中上段が実施回数、下段が受講者数となっている。

## (2) アンケート結果

受講者アンケートでは、「大変わかりやすかった」が63.4%、「ある程度わかりやすかった」が32.4%と合わせて95.8%となっており、高い評価を得ている。

受講者からは、「就職する際に気をつけた方がよいことを知ることができたので、今後役立てていきたい。」「難しい専門用語を使わず、わかりやすい説明だった。」「就職に対して不安がたくさんあったが、不安が和らいだ。」「働く中で困ったことがあったら相談することが大切だと分かった。」などの感想が寄せられた。

### [アンケート結果]



注 左グラフは、令和2年の全受講者数882名のうち回答があった816名における回答の割合を表す。

### [ワークルール出前講座の様子]



県立只見高等学校（オンラインによる講座）  
(R2.10.14 講師：石山純恵 委員)



学校法人東稜学園福島東稜高等学校  
(R2. 11. 18 講師：吉高神明 委員)



県立郡山萌世高等学校  
(R2. 12. 2 講師：遠藤和也 委員)